

写真でマスターする

インプラント 埋入のための 前処置, 6つのテクニック

より確かな
インプラント治療
のために！

著

高橋 哲

東北大学大学院歯学研究科
口腔病態外科学講座 顎顔面・口腔外科学分野

- 抜歯窩の骨吸収を防ぐためのテクニック「ソケットプリザベーション」をはじめ、吸収した顎堤にインプラント治療を行う際の「骨移植術」、チタンメッシュを用いた「骨造成術 (TIME technique)」など、6つのテクニックについて、基本事項を中心にまとめています。
- 日常臨床の中で遭遇する機会の多い症例を中心に、一連の手技を“ステップごとに写真で解説”しているので、初学者でも理解しやすく、幅広い活用が可能です。

A4判・88頁・オールカラー
定価(本体6,500円+税)



インプラント埋入のための前処置, 6つのテクニック

内容紹介

第I章 抜歯後の骨吸収を防ぎたい—ソケットプリザベーション

自家骨を用いた完全閉鎖創によるソケットプリザベーション
人工材料(β -TCP顆粒)を用いた準閉鎖創によるソケットプリザベーション
テルプラグ®を用いたソケットプリザベーション(2症例)
抜歯後の骨吸収を防ぐインプラントのための抜歯術

第II章 骨を移植したい—骨移植術

自家骨採取部位
自家骨採取に用いる機材、器具
下顎枝からのブロック骨の採取
オトガイ部からの骨採取
採取骨の調整とレシピエントサイト(移植側)への固定

第III章 骨量を増やしたい —チタンメッシュを用いた骨増生(造成)術(TIME technique)

TIME techniqueの臨床手順
TIME techniqueで用意するもの
ブタ下顎骨を用いたTIME techniqueの臨床手順
TIME technique(チタンメッシュ)の下顎臼歯部への応用例

第IV章 顎堤の幅を広げたい—歯槽堤増生(造成)術

自家ブロック骨を用いたベニアグラフトの一例
自家ブロック骨を用いたベニアグラフト—インプラント同時埋入
2枚の自家ブロック骨を用いたベニアグラフト
TIME techniqueによる前歯部1歯欠損症例の水平的骨造成
 β -TCPと自家骨細片の混合移植を用いたTIME techniqueによる水平的骨造成の一例
スプリットクレスト法の実習—ブタ下顎骨と模型を使って
スプリットクレスト法によるインプラント植立—臨床でのスプリットクレスト法

第V章 顎堤の高さを上げたい—垂直的骨増生(造成)術

オンレーグラフトによる垂直的骨造成法
自家ブロック骨を用いたオンレーグラフト
TIME technique(チタンメッシュ)による垂直的骨造成法
—下顎臼歯抜歯後の垂直性骨欠損に対しTIME techniqueを用いて骨造成を行った症例

第VI章 顎堤の幅と高さを同時に増やしたい—水平的・垂直的骨増生(造成)術

サドルグラフト(Jグラフト)による水平的・垂直的骨造成術
2枚の自家ブロック骨を用いたJグラフトの一例
TIME techniqueを用いたサイナスリフトと歯槽堤増大症例

コラム ・“骨造成”か“骨増生”か?
・インプラント関連外科手術を成功させるには?